

相模原市議会議員選挙 選挙公報

相模原市選挙管理委員会

本籍 熊本県 墨田区生れ
旭小学校 旭中学校
県立相模原高校
東京学芸大学 東京大学大学院
青年海外協力隊
野村證券ロンドン(NIP)
好きな言葉 『ごえん』
YouTube やってます！
チャンネル登録よろしくね！



相模原市民との4つの約束

- 1 街頭で『住民の声』を聴く
相模原市緑区で年間500時間、任期4年で2000時間以上街頭活動を行い、その間に『住民の声』を聴く。
2 相模原市役所の課長全員と面談
約180名の課長と個別に面談を行い、課題を調査する。
3 産学官連携協定の締結
相模原市と大学等の研究機関と連携協定を締結し市政を活性化。
4 『相模原ブランド』の農産物を作る
『相模原ブランド』の食品で子供の食育から高齢者の買い物難民迄を応援する。

以上、私が当選した際には必ず実行します。



松川 幸平
無所属

信頼と共感の上に、納得感と満足感の高い市政の実現を

5つの重点政策
教育・子育て 当事者目線で持続可能な子育て支援策
経済 リニア新駅設置に伴うスーパー・メガリージョン構想を活かした、地域経済活性化推進
医療・福祉 地域包括ケア、障害福祉の充実
行政改革 市役所を、真に市民役に立つ所に



大八木 さとし
自民党公認(49歳)

突破力!! 若い力で 市政に挑戦

暮らしと生活を守るまちづくり
少子高齢化に対するまちづくり
次世代を構想する 未来へのまちづくり
相模原市政の行財政改革
相模原市議会の改革と技能強化



渡辺 ひろあき
無所属
41歳

地域ファーストの市政を!

小林 たかみち
5つの重点政策
3 もっと地域住民と行政の距離を身近に!
4 もっと市内の企業に仕事、市民に雇用を!
5 もっと観光インフラの整備を!



小林 たかみち
無所属(48歳)

現職市議唯一の 看護師経験者!
「一人を大切に!」との信条のもと、一人の声を傾け、制度の狭間に悩み苦しむ方など、多くの課題に向き合わせていただきました。

1人の声を聞き即行動!!
01 医療・子育て支援の拡充
02 災害に強いまちづくり
03 観光・スポーツ振興へ向けて
04 住みよい暮らしを共に



中村 ただとき
公明党公認

地域に根付き地域と共に活動します!

国民 多く 民主党 民
福祉 女性活躍 市民主体のまちづくり
経歴 1972年生まれ
学歴 日本福祉大学卒
資格 社会福祉士、認定心理士、介護支援専門員



神田 みほ
国民民主党公認

共生社会・子育て・環境・安心

1 子どもの豊かな成長を
2 共生社会の実現へ
3 未来都市さがみはらへ
4 安心な街づくりを



なんば 秀樹
公明党公認

私は選挙カーを使いません!

関根 まさごろう
無所属
深夜早朝バスの増発乗り換え割引
駅前階段にエスカーを!
高齢者乳児連れにタクシー乗り放題!



関根 まさごろう
無所属

相模原市議会議員選挙 選挙公報

相模原市選挙管理委員会

チャレンジ! チェンジ! ~子どもたちが生きる未来のために~



自民党公認 **秋本 じん** 52歳

「未来を見据えた重点目標3つのC」
C コンパクトネットワーク
C リニア駅橋本を軸に緑区全体の発展を
C リニア駅橋本を軸に緑区全体の発展を

「未来を見据えた重点目標3つのC」
C コンパクトネットワーク
C リニア駅橋本を軸に緑区全体の発展を
C リニア駅橋本を軸に緑区全体の発展を

「未来を見据えた重点目標3つのC」
C コンパクトネットワーク
C リニア駅橋本を軸に緑区全体の発展を
C リニア駅橋本を軸に緑区全体の発展を

「未来を見据えた重点目標3つのC」
C コンパクトネットワーク
C リニア駅橋本を軸に緑区全体の発展を
C リニア駅橋本を軸に緑区全体の発展を

市民の声を議会に届けます 平和・いのちが大切にされる市政を



日本共産党 **中村 圭**

私は、田所健太郎市議からバトンを受け、まじめに働くことが報われる社会にしたい、誰もが今も将来のことも安心して生活できる街にしたい、その思いで市議会に挑みます。立憲の精神・国民の苦難軽減の活動に取り組み、誰よりも長く住み続けられる緑区、そして相模原市にしたいためにがんばります。

子どもに医療費助成は18歳まで完全無料に
学校給食を無料に
教員を増やし、30人学級へ
大学生向けの給付型奨学金を創設
大学向けに3年次までの学費減額
くだらしない投資
下水道料金の引き下げ
コミュニティバスの路線新設、
通勤バス、の導入を
国民健康保険料、
介護保険料・利用料の引き下げ
国民健康保険料、
介護保険料・利用料の引き下げ
国民健康保険料、
介護保険料・利用料の引き下げ

消費税の5%減税、気候危機打開、ジェンダー平等を
経歴：1980年大和市生まれ。青山学院大学卒業。文化運動をへて、システムエンジニアで働く。現在、日本共産党北部地区副委員長、党神奈川県委員。趣味は、野球、ギター、バイオリン。家族は、妻と5歳、3歳の娘2人。

夢

【略歴】昭和46年生まれ。緑区鳥居生まれ。橋本在住。県立弥生東高校卒業。杏林大学社会学部卒業。下九沢児童館職員【地域活動】。市青少年指導員、橋本七ツまつり実行委員、橋本商店街協同組合員、旭小PTA会長(R1)【ライフワーク】。スポーツジム秋本道場代表(橋本一丁目) レスリング、武道を通じて青少年育成活動

情熱

このまちが好き!! 可能性は無限大 声をカタチに! 実現力!!



自民党 **佐藤 ひさし**

相模原市緑区は、多くの可能性を秘めた行政地区です。神奈川県の水がめとなる水源であり、豊かな森林を有し、更には関東東部のハブとなるリニア中央新幹線の神奈川駅(仮称)の開設を控えています。そして何より、都心から1時間以内であるという恵まれた立地にあり、私、行政職員として培った経験を活かし、この緑区を「住みよくなるまち」、「帰ってきたいなまち」、「住み続けられるまち」の実現に向け、皆さんの声をカタチにするため、スピード感を持って活動していきます。

「住みよくなるまち」
働きやすい、暮らしやすい環境を整えるために、結婚、出産、子育てなどの支援策を充実。
首都圏近郊の立地とリニア中央新幹線の設置などにより、地域内外から多様な人材や知識、産業の集積を促し、雇用を促進。
「帰ってきたいなまち」
都市から地方へ人の流れをつくるため、テレワークやサテライトオフィスの整備による移住の促進。
地元のリターン者や豊かな自然環境を求める移住者の支援策を充実。
「住み続けられるまち」
土砂災害や孤立地区対策、災害時に必要な情報伝達、安心できる避難所生活の確保など災害対策を推進。
バス路線の廃止などによる移動手段が少なくなる中、地域の足となる新たな移動手段の確保を推進。
医療・介護サービスの充実により、高齢者が安心して住み続けられるための支援策を充実。

【略歴】1957年4月、津久井郡野野原生まれ。相模原市緑区小淵在住。明星大学人文学部社会学科卒業。元相模原市緑区役所参事。2019年4月、相模原市議会議員に初挑戦。初当選。建設委員会委員、防災特別委員会副委員長などを歴任。

大切にしたい暮らし。
子どもと地球の未来



無所属 **のもと よしみ**

こどものmikata
子育ての安心をつくる
子育ての経済的負担を軽減
仕事と子育ての両立を応援
待機児童ゼロ・児童クラブは6年まで
まちのみんで育てる
子どもの事故予防
遊びと学びの場の保障
医療的ケアや発達特性に応じた支援
子どもの意思で進路が選べるまち

まちのmikata
活力あるまちをつくる
情報公開と市民協働の推進
多様な働き方と都市戦略のあるまち
社会的起業、観光振興、移住の促進
循環型社会をつくる
再エネと4Rの推進
農産物とエネルギーの地産地消
地球と平和をまもる
防災・医療・保健体制の強化
防災・減災対策の推進
災害に強い森づくり、鳥獣害対策

くらしのmikata
命と財産をまもる
救急・医療・保健体制の強化
防災・減災対策の推進
災害に強い森づくり、鳥獣害対策
暮らしの安心をつくる
誰もが自分らしく生きられるまち
世帯まるごと支援
「まちの保健室」の設置
医療・介護・福祉の人材確保とネットワークづくり
買い物支援、移動支援

緑区から市政へ さがみはらの未来へ挑戦! ~1番身近で頼られる存在に~



立憲民主党公認 **谷川 ヒロシ** 33歳

経験! 熱意! 行動力! 現場主義!
【健康寿命日本一×さがみはら!】
【スポーツ振興・福祉政策】
【健康寿命が日本一の街になり、市民へ還元】される仕組みを導入を推進
【スポーツ施設利用の無料化】の推進
さがみはらを【働く・住む・遊ぶ】日本一の街に!
【経済政策】
【横浜・新宿へアクセス30分圏内の実現】を推進
【観光産業の促進と企業誘致から生まれる財源で「市民・企業への還元」出来る仕組みを導入する。

子ども・若者が夢や希望をもてる未来づくりを!
【子ども・若者政策】
さがみはら独自の「子育て応援券」を発行し、子育て世帯の支援を推進します。
財政的に苦む若者へ地元企業へUターン就職する「奨学金返還支援制度」の導入
誰もが安心・安全で住み続けたいと思う街づくりへ!
【交通ネットワーク・防災政策】
緑区コミュニティバスの「経路拡充」と「敬老バス」の導入
安心・安全に通行できる「交通整備と渋滞の解消改善」を推進
【街頭カメラの設置】と「防災設備の増設・補助金の強化」を推進

私は谷川ヒロシを応援します。
立憲民主党【衆議院】
神奈川第14区総支部長
長友よしひろ
平成生まれ
33歳
橋本地区在住!
1990年(平成2年)1月5日生まれ
2011年4月衆議院議員もとむら賢太郎事務所インターン生として入所(大学在学中)
2012年3月関東学院大学卒業
2012年4月衆議院議員もとむら賢太郎(現相模原市長)秘書
2019年6月長友よしひろ(立憲民主党【衆議院】神奈川第14区総支部長)秘書
2022年8月~若い力で市政へ挑戦中!

若者が出て行くまちから、若者が来るまちへ!!
相模原市は、政令指定都市移行13年を迎えました。巨費を投じての区画整理事業の大プロジェクトが計画されている地域と、行財政構造改革プラン(ヘッド・ソフト)事業の抑制により、さらなる過疎化がすすむ地域があります。若者を中心に中央地域への流出による人口減少で地域の活力が衰退しています。
緑区の周辺地域は後者です。若者を中心に中央地域への流出による人口減少で地域の活力が衰退しています。高齢化・少子化・経済対策など、喫緊の課題がつけつづけています。
私は三十五年余、地方政治にかかわった経験と実績をもとに、今後も郷土のまちづくりに邁進してまいります。
変わらぬ、ご支援をお願いいたします。

くりはら大プロフィール
*一九四八年 緑区鳥居に生まれる。
故父、母ともに教諭。議員を歴任
*一九六七年 旧県立相模原技術高等学校 卒業
(現県立相模原総合高等学校)
*一九六七年 自動車会社設立。現在に至る。
*一九七一年~二〇〇四年 旧津久井町議会議員(六期) 相模原市議会議員(四期) 相模原市監査委員
(元)相模原市議員会会長 副会長
相模原市少年野球協会津久井支部 会長
津久井グレートボール協会 会長 自動車会社取締役会長



立憲民主党公認 **くりはら 大** 34歳

相模原の未来を守る。日本維新の会



日本維新の会 **岩井 大** 45歳

岩井大の誓い
●必要とところに支援が届く市政。
●次世代・子どもたちに徹底投資。
●防災・危機管理のプロが改革を断行。
●もっともっと活かせる、地域の魅力。
●しがらみのない、希望ある政治を実践。

守るべき人を 守る。
元幹部自衛官(3等陸佐)45歳・二児の父・犬猫保護活動

大君を応援します
●長友よしき(義父/元相模原市議会議員)
●松沢しげふみ(前神奈川知事/参議院議員)
●吉村ひろふみ(日本維新の会代表/大阪府知事)

【プロフィール】1977(昭和52)年10月17日生まれ。
■北海道函館市出身/函館ラ・サール高等学校卒業■元幹部自衛官(3等陸佐)■家族:妻(緑区橋本出身)、長男(高1)、長女(中1)、保護犬猫3匹■趣味:キャンプ、登山、釣り、ジム